

JAC AWARD 2023

未来をつくるあなたへ。

「JAC AWARD」は、映像文化発展のため、
映像クリエイターの発掘・育成・映像技術の向上や
若手のモチベーションアップと人材育成を図り、
制作サイドの見地から表彰を行う賞として
2007年に設立されました。

プロデューサー部門/プロダクションマネージャー部門
ベストプラクティス部門/プロダクションサポート部門
ディレクター部門/ディレクター個人応募部門

現在は6部門までその枠を広げ、
映像コンテンツ制作を支える全ての人を対象とした賞に
進化を遂げました。

制作業界を取り巻く環境の変化で、
より一層、未来を担う人材の発掘・育成が求められています。

あなたの新しい挑戦、
業界を盛り上げる熱意、
未来への先進性のある取り組みをお待ちしております。

審査員

■審査委員長 ※敬称略

中島信也（東北新社）

■審査員 ※順不同・敬称略

プロデューサー・プロダクションマネージャー部門/プロダクションサポート部門

【一次審査員（アワード委員）】

阿部純（ハット）、石塚一幹（サンク）、内田直志（アームズ）、浦野慎司（GMO ENGINE）、大谷竜彦（東映シーエム）、賀内健太郎（博報堂プロダクツ）、藏原康之（東北新社）、畔柳薫（TYO）、小林俊明（ドアーズ）、佐久間裕二（ロボット）、佐藤一樹（THINGMEDIA）、椎橋卓見（電通クリエイティブX）、白石道彦（電通クリエイティブキューブ）、菅谷一雅（パラゴン）、西原正浩（TheProducers）、本田達弥（ADKクリエイティブ・ワン）、元松敬介（FIELD MANAGEMENT EXPAND）、山田博之（AOI Pro.）、山本真也（太陽企画）、横山真吉（シースリーフィルム）、横山隆平（東北新社）

【最終審査員】

潮田龍一（太陽企画）、金子涼平（東北新社）、城殿裕樹（KEY Pro）、佐藤一樹（THINGMEDIA）、白石道彦（電通クリエイティブキューブ）、武中志門（太陽企画）、野中直（東北新社）、久松真菜（AOI Pro.）、山下誠（電通クリエイティブX）
PS部門のみ参加：勝沼玲子（太陽企画）、細谷正太（電通クリエイティブX）

ディレクター部門/ディレクター個人応募部門

【一次審査員】

大森歩（AOI Pro.）、勝倉葉子、何瀬（電通クリエイティブX）、小林哲也（TYO）、近藤良隆（ENDOJI LABO.）、佐藤圭（電通クリエイティブキューブ）、佐藤こずえ（EPOCH）、鈴木美生、高原春菜（ハット）、高橋亀善（ヴィス）、富田大秀（太陽企画）、長塩希代（博報堂プロダクツ）、中嶋駿介（博報堂プロダクツ）、西遼太郎（FIELD MANAGEMENT EXPAND）、西村征暁（太陽企画）、野田雄太（電通クリエイティブX）、馬場有妃子（電通クリエイティブX）、船岡あずさ（東北新社）、寶榮夕貴（FIELD MANAGEMENT EXPAND）、細谷映麻理（東北新社）、松岡芳佳（博報堂プロダクツ）、三浦和徳（電通クリエイティブキューブ）、吉村瞳（FIELD MANAGEMENT EXPAND）

【最終審査員】

泉田岳（太陽企画）、金澤善風（電通クリエイティブX）、小林洋介（東北新社）、佐藤渉（TYO WHOAREYOU）、高島夏来、畑野亮（電通クリエイティブX）、平田大輔

ベストプラクティス部門

【一次審査員/最終審査員】

秋山基典（キュー）、碓氷和憲（日本デザインセンター名古屋支社）、大城立（ヴィス）、岡田康宏（シースリーフィルム 名古屋オフィス）、島田賢一郎（東映シーエム 大阪オフィス）、谷川竜之（大日）、津秋武稔（アットアームズ）、木綿達史（空気）、森重智子（太陽企画）

ご協賛

特別協賛

公益財団法人吉田秀雄記念事業財団

審査員

■審査委員長 ※敬称略

中島信也（東北新社）

■審査員 ※順不同・敬称略

プロデューサー・プロダクションマネージャー部門/プロダクションサポート部門

【一次審査員（アワード委員）】

阿部純（ハット）、石塚一幹（サンク）、内田直志（アームズ）、浦野慎司（GMO ENGINE）、大谷竜彦（東映シーエム）、賀内健太郎（博報堂プロダクツ）、藏原康之（東北新社）、畔柳薫（TYO）、小林俊明（ドアーズ）、佐久間裕二（ロボット）、佐藤一樹（THINGMEDIA）、椎橋卓見（電通クリエイティブX）、白石道彦（電通クリエイティブキューブ）、菅谷一雅（パラゴン）、西原正浩（TheProducers）、本田達弥（ADKクリエイティブ・ワン）、元松敬介（FIELD MANAGEMENT EXPAND）、山田博之（AOI Pro.）、山本真也（太陽企画）、横山真吉（シースリーフィルム）、横山隆平（東北新社）

【最終審査員】

潮田龍一（太陽企画）、金子涼平（東北新社）、城殿裕樹（KEY Pro）、佐藤一樹（THINGMEDIA）、白石道彦（電通クリエイティブキューブ）、武中志門（太陽企画）、野中直（東北新社）、久松真菜（AOI Pro.）
PS部門のみ参加：勝沼玲子（太陽企画）、細谷正太（電通クリエイティブX）
……and more!!

ディレクター部門/ディレクター個人応募部門

【一次審査員】

大森歩（AOI Pro.）、勝倉葉子、何瀬（電通クリエイティブX）、小林哲也（TYO）、近藤良隆（ENDOJI LABO.）、佐藤圭（電通クリエイティブキューブ）、佐藤こずえ（EPOCH）、鈴木美生、高原春菜（ハット）、富田大秀（太陽企画）、長塩希代（博報堂プロダクツ）、中嶋駿介（博報堂プロダクツ）、西遼太郎（FIELD MANAGEMENT EXPAND）、西村征暁（太陽企画）、野田雄太（電通クリエイティブX）、馬場有妃子（電通クリエイティブX）、船岡あずさ（東北新社）、寶榮夕貴（FIELD MANAGEMENT EXPAND）、細谷映麻理（東北新社）、松岡芳佳（博報堂プロダクツ）、三浦和徳（電通クリエイティブキューブ）、吉村瞳（FIELD MANAGEMENT EXPAND）

【最終審査員】

泉田岳（太陽企画）、金澤善風（電通クリエイティブX）、佐藤渉（TYO WHOAREYOU）、高島夏来、畑野亮（電通クリエイティブX）、平田大輔
……and more!!

ベストプラクティス部門

【一次審査員/最終審査員】

秋山基典（キュー）、碓氷和憲（日本デザインセンター名古屋支社）、大城立（ヴィス）、岡田康宏（シースリーフィルム 名古屋オフィス）、島田賢一郎（東映シーエム 大阪オフィス）、谷川竜之（大日）、津秋武稔（アットアームズ）、木綿達史（空気）、森重智子（太陽企画）

ご協賛

特別協賛

公益財団法人吉田秀雄記念事業財団

JAC AWARD 2023

JAC若手最高賞

プロデューサー／プロダクションマネージャー部門

ポストコロナ、業界注目の若手になる。

JACプロデューサー／プロダクションマネージャー部門は
アドコンテンツを制作する日本国内の若手人材の最高賞です。

コロナの時代を経て、次の未来を若手が必ずつくります！

この業界のみなさんには、プロジェクトへの新しい向き合い方、
未来につながる仕事の取り組み方、プロジェクトを動かす熱量が必ずあるはずです。

JACと業界団体の若手のフラッグシップとしてアドコンテンツ業界に
新たなエネルギーを注入し、業界をアップデートしてください！

応募することが、挑戦することになります。

業界にとってなくてはならない、未来をつくる若手のあなたからの
エントリーをお待ちしています。

プロジェクトの大小、内容は絶対に問いません。

ご自身の独自性と仕事への関わり方、貢献度を中心に表現してください。

例「私だから実現できた〇〇」、「私の独自の提案で〇〇ができた」

「こんなオリジナリティのあるスタッフを提案して〇〇」

「独自の〇〇な映像表現を取り入れた」など。

DX化も進んでいる昨今、インタラクティブ、デジタルコンテンツ等に関わる施策も
もちろん、応募可能です。（広告映像コンテンツとその表現に付随する内容）

募集要項

■応募規定

J A C 正会員社・準会員社の社員（契約社員含む）
※過去の同部門グランプリ（1位）受賞者は応募できません。

プロデューサー

2024年3月31日の時点で35歳以下
(35歳を過ぎていてもプロデューサーとしての経験年数が5年以下であれば応募可)

プロダクションマネージャー

2024年3月31日の時点で28歳以下
(28歳を過ぎていてもプロダクションマネージャーとしての経験年数が5年以下であれば応募可)

■対象作品

2022年9月17日～2023年8月29日までの間に初公開された広告に関わる作品
(CM、Web(動画コンテンツ)、VP、音楽PV、インタラクティブ、デジタルコンテンツ等)

- ※ JAC会員社の社員として携わった作品に限らせていただきます。
- ※ プロデューサー、プロダクションマネージャーで同社から同作品の応募はなるべく避けてください。
同作品を応募される場合は、各々の独自の貢献度をしっかり記載してください。

■応募方法

1. エントリー費をお振り込みの上、**8月25日（金）**までに以下①②の書類をaward@jac-cm.or.jpあてに添付でメールにてお送り下さい。

- ①エントリーフォーム（ワードのまま）
- ②振込控え（スキャンデータ JPEGもしくはPDF）
※エントリーフォームはJACのホームページ<https://www.jac-cm.or.jp>からダウンロードも可能

2. JAC事務局からJectorストレージサービスファイルのリクエスト便をエントリーフォームに記載されているメールアドレスにお送りします。

3. JAC事務局から届いたリクエスト便に以下をアップロード、返信してください。※Zipで送らないで下さい。
(推奨ブラウザはGoogle Chrome、全てのデータの合計が500MBまで)

- ①対象作品映像 ※1作品の映像を3分以内（3分以上の作品は編集してください）

■ファイル形式：MP4 ■画面サイズ：1280×720ピクセル

- ②下記内容をまとめたA4用紙1枚。写真等の貼り付け不可、文字サイズ 10.5pt 以上厳守。

※PDF形式で提出して下さい。

- 応募作品について、応募者がクリエイティブにどう貢献したか
- プロデューサーorプロダクションマネージャーとして普段一番大事にしている事、信条
- その他アピールしたい事

アップロード〆切：**8月29日（火） 15:00必着**

■エントリー費

1名 16,500円（消費税10%込み）

【振込先】

三菱UFJ銀行 新橋支店 普通口座番号 3219964

口座名 一般社団法人 日本アド・コンテンツ制作協会

（振込手数料は各社でご負担下さい。）

■スケジュール

8月25日（金）	応募〆切（振込控え・エントリーフォームJACへメール）
8月29日（火） 15:00	データアップロード〆切
9月下旬	一次審査結果発表
10月27日（金）	自己PR動画提出〆切
11月下旬	ファイナリスト発表
12月13（水）、14日（木）	最終審査会

■その他

- ・ファイナリスト、メダリスト、グランプリは個人名および会社名をJAC HPなど公式にリリースいたします。
- ・グランプリ、メダリスト等受賞者の情報は、業界誌（CM INDEXなど）に掲載いただく予定です。

■注意事項

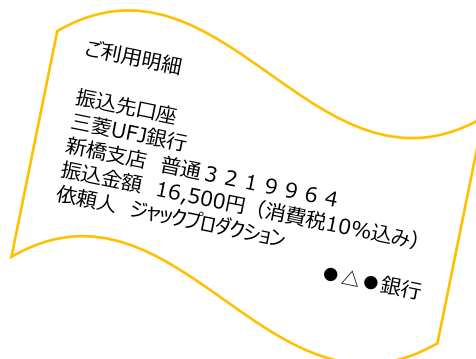
- ※ 締切後の応募は審査できませんのでご注意ください。
- ※ 一次審査通過者には2分以内の自己PR動画を作成していただきます。詳細は発表時にお知らせ致します。

P/PM部門 How to Apply 応募の流れ

1. エントリー費をお振り込みの上、**8月25日（金）**までに以下をaward@jac-cm.or.jpあてにメール添付にてお送りください。

- ① エントリーフォーム（ワードのまま）
- ② 振込控え（スキャンデータ JPEGもしくはPDF）

JAC AWARD 2023 プロデューサー／プロダクションマネージャー部門 エントリーフォーム	
2023 年 月 日記入	
ふりがな	こぐまの ジャック
氏 名	こぐまの ジャック
生年月日	西暦 199● 年 4 月 1 日生 (●) 歳
会社名	例×Oプロダクション
住 所	〒150-0000 港区新橋○ー●ー△
電話番号	080-1234-5678
メールアドレス	○○○@△△.jp
リクエスト便送り先メールアドレス	リクエスト便送り先が上記に記載のメールアドレスと別の場合のみ記入下さい。 ※こちらに記載いただいたアドレスはリクエスト便をお送りする以外には使用しません。



2. JAC事務局からJectorストレージサービスファイルのリクエスト便をエントリーフォームに記載されているメールアドレスにお送りします。

※リクエスト便送り先メールアドレス欄にアドレスが記載されている場合はそちらのメールアドレスにお送りします。



3. このようなメールが届いたら「アップロード依頼を確認する」をクリック（パスワードはありません）

4. 以下をアップロード（合計500MB以内 **Zipで送らない**で下さい）

- ① 対象作品映像（1作品 3分以内・MP4・1280×720pixel）
- ② 下記内容まとめたA4用紙1枚※**PDF形式**

- 応募作品について、応募者がクリエイティブにどう貢献したか
- プロデューサーorプロダクションマネージャーとして普段一番大事にしている事、信条
- その他アピールしたい事

※写真等の貼り付け不可、文字サイズ 10.5pt以上 厳守。



アップロード後、必ず送信をクリック！

アップロード〆切:8月29日(火)15:00



ATTENTION !

〆切後の応募は審査できませんので
ご注意ください！

プロデューサー／プロダクションマネージャー部門 Q&A

Q： 応募〆切よりかなり早く申込をした場合、リクエスト便は早く届くのでしょうか？

A： はい。リクエスト便は3営業日以内にお送りします。いつお申込みいただいてもアップロードの期限は同じ日時となります。 アップロード〆切： 8月29日（火） 15:00

Q： CMとインタラクティブの両方に関わった場合、1作品とカウントしていいのですか？

A： 結構です。エントリーフォーム記入例を参考にしてください。但し、合計3分以内に収めて下さい。マルチ画面映像などは実際に映像が流れた様子を撮影した映像でも結構です。

Q： 映像のないインタラクティブ、デジタルコンテンツの作品でも応募できますか？

A： いいえ。映像を使った作品である必要があります。映像以外に付随する広告がある場合はどのようなものであったか概要がわかるよう、エントリーフォームに記載下さい。

Q： 対象となるのは2022年9月17日～2023年8月29日までの間に初公開された作品という事ですが、Webでその前から公開されていた作品の素材を使用し、テレビCMとしてつくりなおし、期間内に初オンエアされた場合は応募できますか？

A： はい。応募映像自体が期間内に初公開されていれば応募可能です。

Q： シリーズものでも1作品とカウントされますか？

A： はい。但し、シリーズものの中から提出は「3本以内」とし、提出の際は映像は繋げてください。

Q： 応募作品がシリーズものである場合、提出する3本以内の動画はダイジェスト版のような3本を織り交ぜて提出でも問題ないでしょうか。例：ABC3タイプをA→B→A→C→Aのように抜き差しする。

A： 映像は審査の際にどのような作品を制作されたかを確認するために提出いただきます。そのため3タイプを織り交ぜて編集することによって作品の全容が不明瞭になるのであれば、A→B→Cで繋いでください。

Q： 提出する用紙(A4用紙1枚)は応募申込後JACから届くのでしょうか？

A： いいえ。応募申込後、JAC事務局からはJectorストレージサービスのリクエスト便をお送りします。用紙はお送りしません。

Q： P/PM部門の応募は作品映像以外の資料をつけなくていいのでしょうか。

A： 応募の際にお送りいただくエントリーフォーム以外は以下の内容を網羅したA4用紙1枚10.5pt以上で記載した文章だけで結構です。会社からの推奨文や資料は不要です。

- 応募作品について、応募者がクリエイティブにどう貢献したか。
- プロデューサーorプロダクションマネージャーとして普段一番大事にしている事、信条。
- その他アピールしたい事。

その他応募内容に関してのご質問は**必ずメール**にて下記メールアドレスへお送りください。

営業日3日以内(土日祝日除く)にご返信いたします。

メールアドレス award@jac-cm.or.jp